

平成 20 年度

生物資源学部 生物圏生命科学科
海洋生物科学講座

卒業論文発表会プログラム

日時： 3月3日(月)

午前 生物系教育研究分野

午後 化学系教育研究分野

場所： 220 教室

平成 20 年度卒業論文発表会プログラム

日時： 3月3日(月)

午前 生物系教育研究分野

午後 化学系教育研究分野

場所： 220 教室

開会の辞 9:55- 前川 行幸 講座主任

藻類学 (座長・タイムキーパーは生物海洋学と個体群動態学)

10:00-10:15 石田 大貴 「褐藻アントクメの温度特性」

(審査委員：前川・倉島・石川)

10:15-10:30 中村 友紀 「アマモ発芽体の室内培養における最適条件の検討」

(審査委員：前川・倉島・石川)

10:30-10:45 福山 茂紀 「褐藻ウミウチワの成熟と光合成産物の関係」

(審査委員：前川・倉島・石川)

休憩(5分)

海洋生態学 (座長・タイムキーパーは藻類学)

10:50-11:05 田中 健太郎 「アマモ場とその周辺域における二枚貝類の生活史の比較

(審査委員：関口・木村・原田)

11:05-11:20 種村 秀紀 「名古屋港と中川運河における付着生物群集構造の季節変化

(審査委員：関口・木村・原田)

休憩(5分)

個体群動態学 (座長・タイムキーパーは海洋生態学)

11:25-11:40 畠山 絵美 「宮川支流におけるアマゴの生息状況と生息環境」

(審査委員：原田・前川・木村)

休憩(5分)

生物海洋学 (座長・タイムキーパーは海洋生態学)

11:45-12:00 中村友子 「植物プランクトンを利用した貧酸素水塊改善の試み」

(審査委員：石川・田口・木村)

昼休み

海洋生物化学（座長・タイムキーパーは海洋微生物学）

- 13:00-13:15 井上 美保 「海産種子植物コアマモ *Zostera japonica* MADS-box 遺伝子の
cDNA クローニングとその分子系統解析」
（審査委員：柿沼・加納・舩原）
- 13:15-13:30 大山 晴加 「乾海苔の加工・保管条件が呈味成分組成に及ぼす影響」
（審査委員：柿沼・加納・舩原）
- 13:30-13:45 奥村 祐一 「ニホンスナハマトビムシ (*Talorchestia nipponensis*)
ミトコンドリア DNA の塩基配列解析」
（審査委員：柿沼・加納・舩原）

休憩（5分）

生体高分子化学（座長・タイムキーパーは海洋生物化学）

- 13:50-14:05 堀内 静香 「アコヤガイ真珠層タンパク質の化粧品素材への利用可能性に
関する研究」
（審査委員：加納・舩原・田中）
- 14:05-14:20 加藤 倫英 「ドチザメ変異体 V1711A・LMM および L1648V・LMM の
熱安定性 に及ぼす尿素の影響に関する研究」
（審査委員：加納・舩原・田中）
- 14:20-14:35 青山 高士 「ムラサキイガイ・キャッチ筋単一細胞の張力測定法の開発」
（審査委員：舩原・加納・田中）
- 14:35-15:50 六分一 早希 「ホタテガイ・パラミオシン遺伝子構造解析」
（審査委員：舩原・加納・田中）
- 14:50-15:05 谷川 直紀 「ニホンウナギの環境適応と筋構造変化」
（審査委員：舩原・加納・田中）

休憩（5分）

海洋微生物学（座長・タイムキーパーは生体高分子化学）

- 15:10-15:25 中出 尊志 「海水および淡水環境でのピコプランクトン現存量の特性」
（審査委員：前田・田中・柿沼）
- 15:25-15:40 滑川 輝 「バラスト水を対象とした簡易的バクテリアコントロール」
（審査委員：前田・田中・柿沼）
- 15:40-15:55 林 正純 「熱帯地域からの重油分解菌の分離」
（審査委員：前田・田中・柿沼）
- 15:55-16:10 森岡 俊治 「海洋環境からの酵母の分離とエタノール発酵能」
（審査委員：前田・田中・柿沼）
- 16:10-16:25 山内 愛子 「新規光合成細菌の分離・同定と性状解析」
（審査委員：前田・田中・舩原）
- 16:25-16:40 吉村 一樹 「メガイアワビ *Haliotis gigantea* の消化管内細菌叢に関する研究」
（審査委員：前田・田中・舩原）

閉会の辞 16:40- 前川 行幸 講座主任

注意事項

発表形式は、12分講演、3分質疑応答、計15分です。時間を厳守してください。
座長、タイムキーパーをそれぞれ一人ずつ各研究室から出してください。

座長の仕事

- 1) 講演題目と発表者の紹介
- 2) 講演が終わった後の質疑応答の司会

タイムキーパーの仕事

- 1) 講演1分前(10分)にベルを1回
- 2) 講演終了時(12分)にベルを2回
- 3) 質疑応答終了時(15分)にベルを3回

ノートパソコンは各研究室で用意して下さい。

液晶プロジェクター、レーザーポインターは藻類学研究室で用意します。